

関係各位

平成25年4月吉日

日本道德教育学会第81回(平成25年度春季)大会 開催案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 横山 利弘
第81回大会運営委員長 田沼 茂紀

陽春の候、関係各位におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、既にご案内のように、日本道德教育学会の第81回(春季)大会を國學院大學にて開催することとなりました。今季大会では大会テーマを会員相互がじっくりと精査・検討できるような機会とすべく、課題研究・パネルディスカッション・鼎談と関連づけて開催致します。また、自由研究発表では特色のある研究が多数ご発表される予定です。是非とも多くの皆様にご参加賜りたく、ここに謹んでご案内を申し上げます。

大会テーマ『道德教育充実を担う教師はどうすれば育つのか』

《大会テーマ設定の趣旨》

道德教育充実のキーパーソンは、改めて言うまでもなく日々の指導を担う教師です。道德教育充実を阻害する要因としてしばしば指摘される道德指導の形式化の問題、学年段階が上がる毎に受け止めがよくないといった学習意欲喚起にかかわる問題等の解決の根本には、やはり実際の指導に当たる教師の指導力の問題が否定できません。これからのわが国の道德教育充実を視座すると、各教科等との密接な関連を図りながら、計画的・発展的に道德的価値や人間としての生き方についての自覚を深め、確かな道德的实践力を形成していくためには、実効性の伴う道德指導を担える教師の育成がどうしても不可欠です。

そのために大学での教員養成はどうあればよいのか、現職教師の実践的指導力を向上させるために現職研修はどうあればよいのか、各学校での協同的な指導体制はどうあればよいのか、それぞれの立場から道德教育充実に向けて自己研鑽できる主体的な教師の在り方を検討したいと考えます。

■期 日：平成25年6月22日(土)～23日(日)

■会 場：國學院大學横浜たまプラーザキャンパス

★大学構内は車両乗り入れができません。公共交通機関をご利用ください。

(大会事務局)

〒225-0003 横浜市青葉区新石川3-22-1 電話 045-904-7677 (田沼研究室)

Tel/045-904-7677 Fax/045-904-7709 mail@stanuma@kokugakuin.ac.jp

(交通) 空港バス：羽田空港→たまプラーザ駅約50分、新幹線のぞみ停車駅：新横浜駅より横浜市営地下鉄経由で東急田園都市線たまプラーザ駅まで20分、東京・品川駅経由渋谷より東急田園都市線でたまプラーザ駅まで25分。たまプラーザ駅より会場までは徒歩5分。

■主 催：日本道德教育学会

■後 援：文部科学省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、全国小学校道德教育研究会、
全日本中学校道德教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会

■大会参加費：会員 3,000円 当日会員 1,000円 懇親会費 4,000円

★会場は駅にも近く、駅周辺には飲食店等も多数ございます。ただ、昼食時間も限られておりますので、お弁当を希望される方は事前に参加申込み書にてお願い致します。当日受付は不可です。

《大会プログラム》

[大会1日目 6月22日(土)]

受付 12:30～ ★理事会 11:00～12:30 (第5会議室)

◆開会に先立ち、國學院大學学生有志による歓迎コンサート(12:35～12:55)を予定しております。

1. 開会行事 13:00～13:20 (たまプラーザキャンパス1号館 5階 講堂)

開催校歓迎挨拶 國學院大學副学長・・・・・・加藤季夫

日本道德教育学会会長挨拶・・・・・・横山利弘

第81回大会運営委員長挨拶・テーマ趣旨説明・・田沼茂紀

〈会場移動〉

2. 課題研究「私の道德教育探求の歩みとその実践」 13:30～15:00 (1号館 1階 4教室)

*大会テーマの具現化には、専門職としての教師自身の主体的なキャリア形成が不可欠です。大学における教員養成の場で、あるいは学校教育現場での現職研修や実践研究の機会を通じて、教師は道德教育にかかわる自らの教師力をどう高めていけるのか参加者全員で考えていきたいと思います。

■課題研究第Ⅰ分科会：小学校部会 (1号館 1階 101教室)

座長/服部敬一(大阪市立豊仁小学校)

発表者/龍神美和(大阪府豊能町立東能勢小学校)

発表題目「道德教育充実を担う教師にとって大切なこととは」

■課題研究第Ⅱ分科会：中学校部会 (1号館 1階 102教室)

座長/清水良隆(岡崎市立六名小学校)

発表者/岡田幸博(愛知県あま市立七宝北中学校)

発表題目「『語り合い(対話)』が生み出す、迫力のある道德授業づくり」

■課題研究第Ⅲ分科会：高等学校部会 (1号館 1階 104教室)

座長/澤田浩一(文部科学省初等中等教育局・国立教育政策研究所)

発表者/渡邊哲郎(茨城県立緑岡高等学校)

発表題目「高等学校における道德教育—ホームルーム活動における道德教育に関する考察—」

■課題研究第Ⅳ分科会：大学教育部会 (1号館 1階 105教室)

座長/藤永芳純(前大阪教育大学)

発表者/淀澤勝治(兵庫教育大学)

発表題目「道德教育充実を担う教師を育てるために大学としてできることは何か？」

〈会場移動〉

3. パネルディスカッション「道德教育充実を担う教師はどうすれば育つのか」

15:20～17:30 (1号館 5階 講堂)

*わが国の道德教育充実を視座すると、実効性の伴う確かな道德指導を担える教師の育成がどうしても必要です。教師の実践的指導力を向上させるためにはどうすればよいのか、教育現場で主体的に自己研鑽できる教師を育成するためにはどうすればよいのか、登壇者と参会の皆様とで共に検討していきたいと考えます。

パネリスト

■初等教育関係者 : 三ツ木純子(川崎市高津区こども支援室)

■中等教育関係者 : 根岸久明(横浜市立大正中学校)

■大学教育関係者 : 堺 正之(福岡教育大学)

■教育行政関係者 : 柴原弘志(京都市教育委員会)

■教育政策関係者 : 赤堀博行(文部科学省初等中等教育局・国立教育政策研究所)

コーディネーター

田沼茂紀(國學院大學)

〈第1日目プログラム終了 会場移動〉

◆懇親会 國學院大學学生会館若木21 スカイレストラン「ヒルトップ」18:00～20:00

[大会2日目 6月23日(日)] 受付8:30～ *受付は1号館3階エントランス

1. 自由研究発表 9:00～11:50 (たまプラーザキャンパス1号館 1～2各教室)

***自由研究発表(発表20分・質疑15分 1鈴15分、2鈴20分、3鈴35分、入れ替え5分)**

第1分科会(101教室) 司会：七條正典(香川大学)

- ① 9:00～9:35 「道德の時間の役割演技の在り方に関する研究」
— 指導方法による効果の比較を中心に —
北川沙織(名古屋市立平針北小学校)・早川裕隆(上越教育大学)
- ② 9:40～10:15 「先人の生き方に学ぶ道德の時間の創造」
— エピソードファイルを活用した授業実践 —
木原一彰(鳥取大学附属小学校)
- ③ 10:20～10:55 「『聞き書き甲子園』における生徒の学びに関する一考察」
石村華代(九州ルーテル学院大学)
- ④ 11:00～11:35 「大学における道德教育」— 麗澤大学の取り組みから —
川久保剛(麗澤大学)・江島顕一(麗澤大学)

第2分科会(102教室) 司会：谷田増幸(兵庫教育大学)

- ① 9:00～9:35 「全国版道德副読本の資料の傾向をデータから探る」
柄本健太郎(東京学芸大学・院生)・永田繁雄(東京学芸大学)
- ② 9:40～10:15 「道德の授業に対する苦手意識の克服を促す資料提供の在り方についての一考察」
— 学年体制で取り組む道德の授業のマネージメント —
清水 肇(稲城市立稲城第二中学校)
- ③ 10:20～10:55 「人物資料の開発とその効果的な活用」
山田 誠(筑波大学附属小学校)
- ④ 11:00～11:35 「大乘仏教に基づく道德資料の作成と使用法の考察(1)」
— ジャータカと白隠禅画を中心に —
岩瀬真寿美(名古屋産業大学)

第3分科会(103教室) 司会：赤坂雅裕(文教大学)

- ① 9:00～9:35 「規範意識に基づく向社会性の育成について」
中野真悟(刈谷市立小垣江東小学校)
- ② 9:40～10:15 「近世武士の思想における『義』について」
小林加代子(お茶の水女子大学・院生)
- ③ 10:20～10:55 「『歴史と私たち自身に向き合う』プログラムの資料集の特質」
原口友輝(中京大学)
- ④ 11:00～11:35 「家庭・地域社会と連動した道德教育に関する一考察」
毛内嘉威(秋田公立美術大学)

第4分科会(104教室) 司会：島 恒生(畿央大学)

- ① 9:00～9:35 「道德の時間における評価に関する実践的研究」
— 道德的実践力に視点をあてて —
富岡 栄(高崎市立第一中学校)
- ② 9:40～10:15 「道德教育の遅効性に関する一考察」
東風安生(早稲田大学系属早稲田実業学校初等部)
- ③ 10:20～10:55 「道德とキャリア教育」— 勤労観・職業観の視点から —
小池孝範(秋田県立大学)
- ④ 11:00～11:35 「道德教育の在り方 — それは子供に『立派であれ』と教育することではない」
橋本唯隆(教育ライター)

第5分科会(105教室) 司会：岩佐信道(麗澤大学)

- ① 9:00～9:35 「日本・韓国の道德教育の比較研究」— いじめ問題の指導を窓として —
安田博行(熊本大学・院生)
- ② 9:40～10:15 「韓国道德科教育における評価に関する一考察」
國井 裕(Cyber 韓国外国語大学)
- ③ 10:20～10:55 「高等学校における道德教育の研究(6)」
— 日本・中国・韓国の高校生調査をもとに —
醍醐身奈(昭和女子大学・院生)

- ④ 11:00～11:35 「イングランドの中等学校における宗教教育の実際」
— 学習評価を中心に —
新井浅浩（城西大学）

第6分科会(204教室)

- ① 9:00～9:35 「新しい人格教育の成果と課題」
— 学力向上と規律指導（いじめ防止）に関連づけて —
柳沼良太（岐阜大学）
- ② 9:40～10:15 「いじめ問題に対応する道徳授業の開発と実践」
— 豊かな人間関係と問題解決能力の育成を目指して —
竹井秀文（可児市立広見小学校）・柳沼良太（岐阜大学）
- ③ 10:20～10:55 「道徳教育推進教師による授業サポートのあり方」
— 各教師の道徳授業力を高めるために —
大蔵純子（笠松町立下羽栗小学校）・柳沼良太（岐阜大学）

第7分科会(205教室)

- ① 9:00～9:35 「倫理基準と人間の位置づけ」
渋谷昌雄（島根大学）
- ② 9:40～10:15 「法然における悪の抑制の問題」
斎藤真希（お茶の水女子大学）
- ③ 10:20～10:55 「徂徠学の基礎としての信頼」
徳重公美（お茶の水女子大学）
- ④ 11:00～11:35 「和辻哲郎における『肉体』の重要性について」
— 「自然」と「二人共同体」を手掛かりに —
荒木夏乃（お茶の水女子大学・院生）

第8分科会(206教室)

- ① 9:00～9:35 「人格の完成を目指す—I. 歴史上の偉人および賢人たちの生き方や箴言を教える
ときの留意点。特に、苦難・困難を通してなされる自己実現について」
藤永克昭（道都大学）
- ② 9:40～10:15 「O.F. ボルノーの実存的道徳教育に関する研究」
— 『希望の哲学』を中心にして —
佐々木哲哉（滝沢村立一本木中学校）
- ③ 10:20～10:55 「道徳教育は『定言命法』と『仮言命法』のどちらでなされるべきか」
— 義務論か功利主義か —
寺崎賢一（前滑川市立早月中学校）
- ④ 11:00～11:35 「子どもと哲学」— 道徳教育の新しい可能性 —
中川雅道（早稲田摂陵中学校・大阪大学院生）

〈 11:40 ～ 13:00 昼 食 〉

2. 評議員会 11:40～12:40 (1号館 3階 第5会議室)

3. 総 会 12:50～13:50 (1号館 5階 講堂)

〈 休 憩 〉

4. 鼎 談「これからの道徳教育が進むべき道を問う」 14:00～15:30 (1号館 5階 講堂)

＊いじめ問題をはじめとして、生命や人権軽視の風潮、公德心や規範意識の低下等々、子どもたちの心に起因する諸問題が噴出ししている昨今、これからの道徳教育はどうあればよいのでしょうか。道徳の「教科化」が論議される等、既存の枠組みのみではこれからの道徳教育の在り方や方向性について論じきれなくなっています。これらの状況を踏まえ、今後のわが国の道徳教育が進むべき道について登壇者から自由な立場で大いに語っていただきます。

登壇者 ■貝塚茂樹（武蔵野大学）

■林 泰成（上越教育大学）

■永田繁雄（東京学芸大学）

コーディネーター 押谷由夫（昭和女子大学）

5. 閉会行事 15:30～15:40 (1号館 5階 講堂)

次期大会運営委員長挨拶・・・・・・・・・・平野良明（札幌国際大学）

日本道徳教育学会閉会挨拶・・・・・・・・・・行安 茂 学会副会長

《学会大会会場までのアクセスと最寄りの宿泊案内》

◆会場までのアクセスは、各方面ともに便利です。宿泊等も都内、横浜市内、川崎市内等に多数ありますので、ご面倒でも各自にてご手配ください。

《アクセス》空港バス：羽田空港各ターミナル⇒たまプラーザ駅 50～60 分、新幹線のぞみ停車駅：新横浜駅より横浜市営地下鉄経由で東急田園都市線たまプラーザ駅まで 20 分、東京・品川駅経由渋谷より東急田園都市線でたまプラーザ駅まで 25 分。たまプラーザ駅より会場までは徒歩 5 分。

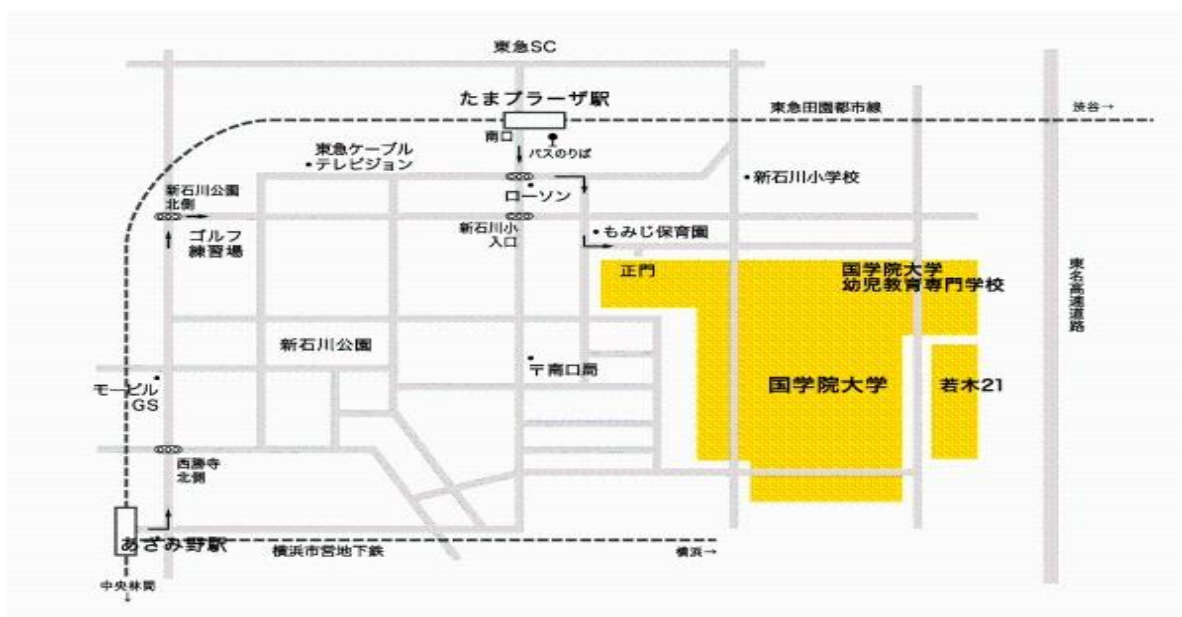
《羽田空港⇄たまプラーザ駅リムジンバス 片道 1,100 円》

【6 月 22 日】羽田第 2 ターミナル⇒羽田第 1 ターミナル⇒たまプラーザ駅前

11:15	11:20	12:10
11:45	11:50	12:40
12:15	12:20	13:10

【6 月 22 日】たまプラーザ駅前⇒羽田第 1 ターミナル⇒羽田第 2 ターミナル

15:30	16:20	16:25
16:00	16:55	17:00
16:30	17:25	17:30



《宿 泊》

◆会場よりもっとも近い宿泊施設は、東急田園都市線溝の口駅（たまプラーザより 6 分）です。

ホテルメッツ溝ノ口 東急溝の口駅より徒歩 1 分 Tel 044-862-0011

川崎第一ホテル溝ノ口 東急溝の口駅より徒歩 1 分 Tel 044-877-3333

ホテルKSP 東急溝の口駅より徒歩 10 分もしくはシャトルバス Tel 044-819-2211

《大会 2 日目昼食》

会場のある東急たまプラーザ駅周辺には各種商業施設や飲食店等も多数あり、各自で自由に昼食をお楽しみいただければと思います。なお、お弁当をご希望の方については 1,000 円（お茶付き）にて用意させていただきます。大会参加申し込み時にお申し付けください。

《問い合わせ先》

〒225-0003 横浜市青葉区新石川 3-22-1

國學院大学人間開発学部初等教育学科田沼茂紀研究室（第 18 回研究発表大会事務局）

電話 045-904-7677（研究室）／FAX 045-904-7709

mail:stanuma@kokugakuin.ac.jp

*FAX 送信の場合は、人間開発学部 田沼茂紀宛と明記をお願い致します。